

令和4年1月25日

本校保護者 各位

東根市立神町中学校
校長 寒河江 正人

県内における新型コロナ感染者の急増に伴う対応について（通知）

大寒の候 皆様におかれましては、益々ご清栄のことと存じます。

また、日頃より本校の教育活動にご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、本県における新規感染者の急増を受けて、県は「まん延防止等重点措置」を政府に要請し、本日には本県における初適応が決定する見込みです。

昨日は、山形市、鶴岡市、酒田市が多く、庄内町、米沢市、寒河江市、上山市、長井市、東根市、尾花沢市、南陽市、中山町、大江町、大石田町、白鷹町、三川町、遊佐町において、県内過去最多の計123人の感染が確認されました。

一方、本校は、今週末より私立高校の一般入試と公立高校の推薦入試の時期を迎えます。延べ179名の生徒が進路の実現に向けて、大切な勝負の時を控えております。

つきましては、標記の件について、東根市教育委員会とも相談の上、下記のとおりに対応しますので、ご家庭におきましてもご理解とご協力をよろしくお願い致します。

なお、今後の感染状況等を受け、さらに追加的な措置をとる場合があることをあらかじめ申し添えます。

記

- 1 「私立高校の一般入試」と「公立高校の推薦入試」に向かう本校生徒179名が無事に受検を完了できるよう、本日より当面の間、部活動を休止する。

これは、マスクをはずして激しい呼吸を伴う活動などによる感染リスクを軽減し、校内における生徒間・教職員間の感染クラスターを生じさせないための措置である。現時点での休止解除の目途は「公立高校の推薦入試」翌日の2月5日（土）とする。

なお、部活動と活動に係る生徒を共有するスポ少は、部活動顧問とスポ少代表者間で連絡・調整等を行い、感染拡大を阻止するためにご理解とご協力をいただく。

- 2 現時点における県内の感染状況は、内陸・村山地方においては山形市を最多として各市町で広範囲にまたがっている。

これらの状況を受け、本校生徒・教職員の家族が通勤・通学する圏内での市中感染が拡大しているものととらえ、いつ・どこで感染してもおかしくないという認識で、不織布マスク着用、手洗い・手指消毒、換気の徹底等の感染防止対策を徹底する。

なお、発熱等の体調不良があった場合には、迅速に医療機関を受診し、医師の指示に従うことと、症状がなくても不安がある場合には、県が設置する無料のPCR検査を受けるなど、早期発見・早期対応に努め、感染の拡大を阻止する。